

# 北の漁業

社開新野宮所行發  
九五町南町平縣島福  
次 隆 藤 伊 人行發  
一港古町濱名小縣島福

刊夕日九十二月六

一ヶ月 三十錢  
一 部 二 錢  
廣告料 一行五十錢  
場所指定 十錢増  
日曜祭日翌日休刊

## 本縣揚繰網漁船 北洋漁業に進出 漁業家の福音

本縣漁業は沿岸漁業より遠洋漁業に大體三日であるが、洋漁業と飛躍今や海軍男子の期間中に不備な點を指摘の意見を發揮目録を發送され、完全に修繕さへすれば、ある折柄またもや漁村快ニュースがあつた水産試験場の發給で某會社の契約成立して船隻六隻同乗込漁師三百十名が七月一日遠く北海道根室灣の鰯漁を目標して出船することになった選ばれた漁船

## 平町地下探堀 擧町絶対反対

平町民は平町地下探堀は鹽區長學務委員菊地警部補等が探堀を反對し、擧町で一回融合を地で行く祝つた。

## ダイナマイト不發と見 坑夫二名重傷 磐城炭礦の椿事

これは同村大字綴字堀坂坑夫宇澤澤三三三同坑夫大宇宮河口飯場、安藤義春(三)の兩名で應急手當の結果一命は取止めたが重傷である。

## 來月廿日執行 鹿島村診療所 開所式

鹿島村診療所開所式を執行して倒れてゐるので直ちに炭礦病院にかつぎ込んだ。

## 江名の水道問題 昨日極秘裡に會議

江名濱上水道問題は廿八日江名長中心として極秘裡に會議する所あり内容は近く發表される事だ。

## 昭和人絹工事に絡まる 大恐喝又も發覺 「請負はされば 殴り込むぞ」

錦村昭和人絹會社を中心働かねばならぬ、故に反面とする職權を恐喝事件には大に休養せねばならぬ。

## 江名濱では 三名に

後備陸軍歩兵一等兵 魚名 魚名高 單價割  
豫備陸軍歩兵上等兵 松  
補充陸軍工兵二等兵 一  
向佐藤、吉田の兩名は若  
松二十九聯隊へ召集。  
沼田氏は電信第一聯隊へ召  
集せられることとなつた。

## 磐城丸 漁業調査状況

今廿九日午前七時無電  
昨夜六時半漂泊今朝四時

地方名士  
短所  
長所  
池部虎雄氏 (20)

## 濱だより (廿八日分)

小名濱 魚市場調査  
魚名 魚名高 單價割  
三〇〇貫  
カツヲ 三三三二一七〇  
メジ 六〇本 一二〇  
パチ 三六本 五八一六〇  
入港船  
カッタ船  
大敷積船 四

## 退社の辭

高野 敬夫  
江島 一雄  
私達兩名今同一身上の都合で退社することになりました。皆様にお世話になりました。六月卅日

## 人の和を得た 鹿島村

永崎小林飯場の土工、大開作吉(三)は廿六日の夜中の作カフエーハマミで飲み

## カフエー ハマミに暴君

飲んだら暴君

